シンポジウム

つやま

認知症になっても安心して暮らせる社会を考える

丹野智文さんと語ろう 「ありのままの暮らし」

65歳以上の5人に I 人は認知症になるといわれる時代。 身近なこととして認知症についてもっと知るために 当事者のお話を伺います。 そして認知症になっても安心して暮らせる社会(つやま)を 一緒に考えていきましょう。



〇講師プロフィール〇 丹野 智文氏 認知症当事者の相談窓口「おれんじドア」代表 2013年 39歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断される。 現在も仙台の自動車販売会社で働き続けながら 全国で笑顔を届ける講演活動を行っている。

日時:2021年 **9月28日(火)**

第1部 10:20~11:50(10:00開場)

第2部 14:20~15:50 (14:00開場)

第1部・第2部 入替え制

場所:美作学園100周年記念ホール

会場定員:180人(ホール収容定員の1/2)

参加費:無料 申し込み先着順

当日体調の悪い方は参加をご遠慮ください。 各自マスクの着用にご協力ください。会場 入口では検温、手指消毒を行います。座席 の間隔はあけています。 新型コロナウイル ス感染拡大防止にできる限りの配慮を行い ながら開催いたします。

第1部 10:20~11:50

○基調講演 講師 丹野智文氏 「認知症とともに生きる」

○丹野さんと大学生・高校生 ミーティング 「おしえて! 丹野さん!」 第2部 14:20~15:50

○基調講演 講師 丹野智文氏 「認知症とともに生きる」

○認知症本人企画 ミーティング 「おれんじドアを 開けてみよう!」

主催:美作大学 生活科学部 社会福祉学科 堀川研究室

美作大学地域生活科学研究所

協力:笠岡市認知症介護研修センター(社会福祉法人新生寿会)

後援:津山市社会福祉協議会 地域包括支援センター

問い合わせ・申込先: 美作大学 地域生活科学研究所

〒708-8511 津山市北園町50

TEL: 0868-22-7718 FAX: 0868-23-6936

クリック (中込〆切り) ク/24(金)

※メール、ホームページからも申し込みできます。

E-Mail:soumu@mimasaka.ac.jp

<受講申込書の個人情報は、講座関係のみに使用を限定し、 厳重に管理運営いたします。>

注:申し込み先着順とします。美作大学・短期大学部の学生等も受講します。 定員に達した場合は、感染防止の配慮から来場をお断りする場合があります。 シンポジウムの様子は後日、動画で配信する場合があります。 途中で撮影した写真等を報道やホームページで利用することがあります。 新型コロナウイルスの感染拡大によって、講座を中止、変更等する場合があります。 最新情報をホームページでご確認ください。

周辺地図

第3駐車場に 停めて、北門 からお入り ください。



シンポジウム「認知症になっても安心して暮らせる社会を考える」申込書

ふりがな				年齢 歳	日中、連絡がつきやすい電話番号
お名前				メールアドレス	•
住所					
参加希望	第1部・	第2部	交通手段 車の場合はでき	徒歩・自家用車・自転車	
○をつけて ください。			32 C III	るだけ乗り合わ せてお越しくだ さい。	